

1. アトリオみなみおかこども園の教育・保育目標

・平和と共生をめざす、寛容で自立した人間の育成を目指す。  
 ・子育て家庭支援と地域連携で、子育て環境を豊かに創造する。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

目標 園児一人一人にとってふさわしい生活の場を保障する  
 計画 幼保連携型認定こども園教育保育要領に基づき保育計画、全体計画を立て、理解を深める

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
・同年代の友だちとの集団生活を過ごす場であるか	A	同年代の子供達が十分過ごす事が出来る場である。様子も保育者から報告があり安心できる。
・保護者の理解が得られるような発信をしたか	B	お便りや懇親会等で発信してもらっている。行事が多くなるとプリント一枚では把握できない。
・異年齢・地域・高齢者との交流の必要性を理解し知り合う場や、機会を持っているか	B	高齢者との交流の有無は不明だが子ども食堂や異年齢への交流は積極的な姿勢が感じられる。

4. 総合的な評価結果及び今後の課題

結果	理由
B	先生方の指導、施設の作りなど全体的に満足。子供を安心して通わせることができる。高齢者との交流は難しい所もあるかと思うが保護者も協力して地域の輪をより広げていけるように思う。

3, 4の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが成果が十分ではない
D	取り組みが不十分である

5. 施設関係者による評価・意見

施設関係者：

日々お忙しい中、丁寧な対応等、本当に感謝しております。  
 今後子ども達の安全と第一に考慮し、地域交流等よりよくしていけるよう保護者も協力して参りますので宜しくお願ひします。

宮川 麻紀

(実施日) 2020年3月23日

2020/3/24

アトリエみなみおか保育園 クラス代表

## 施設評価報告書意見まとめ

### 【同世代の友達との集団生活を過ごす場であるか】

- ・クラスのお友達と仲良くなり、毎日楽しそうに過ごさせている。
- ・各教室も整えられており遊びやすい環境になっている。
- ・コンクリートの園がより園児の創造性を磨く場となりえる。友達同士の関わりが先生からのお話により知ることができる。（仲良い時だけでなく年齢に相応する自我のぶつかり合いを親が学ぶことができる。安全なづくり。
- ・クラス全体で遊ぶときやグループで別れて遊ぶとき一時保育の子と一緒に遊ぶときなどいろいろなパターンがある。
- ・同年齢のクラス活動をベースに、異年齢のクラスとも定期的に交流のある様子がうかがえる。
- ・日々の生活または行事において友達同士刺激を受けながら成長している。
- ・同年代ごとの年齢に応じた保育がなされている。各保育室から別の保育室や園庭の様子がオープンに見える。広いホールで運動遊びもできる。ダイニングでクッキングもできる。廊下は雨の時は濡れるが、風が通って通気性が良い。

### 【保護者の理解が得られるような発信をしたか】

- ・毎月のお便りでよくわかる
- ・保護者の様々な意見・要望に対して大多数が理解できるような対応をしていると感じる
- ・いろいろなことが始まりプリント一枚ではなかなか理解できないと声をきいている
- ・クラス代表を通じて園の考え等を知る機会がある。常に先生からのお知らせやお声掛けがあり安心感につながる。1便りが分かりやすい内容である。
- ・月初めのお知らせやクラス懇親会などで発信してもらっている。
- ・年間の活動予定等の発信があり、大きな流れや動きはわかりやすい。
- ・行事など前年度の保護者からの意見を取り入れた運営をされている。
- ・こども園移行前後、各行事の際などに保育者に向けて発信がある。

## **【異年齢・地域・高齢者との交流の必要性を理解し知り合う場や機会を持っているか】**

- ・地域・高齢者との交流の有無が不明
- ・子供食堂をされていて交流はあると思う。色々な問題があるのでこれからもっと機会があれば良いと思う。
- ・広さのある中庭、2階の廊下等で異年齢と触れ合う機会がある。子供食堂を通して地域とかわる場を持っている。
- ・子ども食堂を行っているので問題ない。
- ・異年齢クラスとの交流について（乳児と5歳など）もう少しあってもいいかなと感じる。子ども食堂はとてもいい取り組みだと思う。
- ・一時保育、子ども食堂への施設提供等を行っており、積極的な姿勢が見受けられる。
- ・地域のイベントや子ども食堂など実施されている。
- ・月一回の子ども食堂では、地域の子供や卒園児の集いの場となっている。また、中学生の職場体験や実習生の受け入れで、子供たちとの交流がある。高齢者については目立った交流はないが、年長の子供たちが地域高齢者の方に編み物を習ったのはよい体験だった。園内では季節行事や散歩、朝夕に異年齢の交流がある。

## **【総合的な評価結果および今後の課題】**

- ・子供はとても楽しく通っており、まったく不満はない。先生方の指導にも満足している。ただ、毎年退職される先生が多いことは不安。
- ・全体的に非常に満足。園の目標である子育て環境を豊かに創造するについても十分達成されていると感じる。
- ・施設の作りとして成長段階に合わせた運動が可能なこと、十分スペースがあること、中庭で外気に触れることができることが良い。保育者の関わりが統一されており、園児一人一人の個性や成長を見て保育する姿勢が見られる。
- ・高齢者との交流についてはどのようなことをしているかは不明だが、その他についてはよくやってくださっている。
- ・子供が安心して過ごせる場所であると思う。親も安心して預けることができている。
- ・集団生活の中でも園児一人一人の個性を尊重した温かな保育がなされている。
- ・各保育室の安全面や園庭をはじめとしたネット遊具等体を使う工夫がされていてハード面は申し分ない。また避難訓練も事前に職員の方々に知らせずに抜き打ちで行われているところも、緊張感や臨機応変の対応力が磨かれてよいと思う。保育内容は毎月手紙で案内がある。具体的な遊びや取り組み内容をのせてもらうとよりわかりやすい。高齢者との交流がほかの年齢との交流に比べて少ない。若い先生方も多いので昔の遊びを教えてもらったり、「お昼寝見守り隊」などにか交流があったもしいと思う。（高齢者と子供の交流は特に衛生面で気を使うと思うが）

### **【評価・意見】**

- ・十分達成していると思う。外部との交流事業については、子供たちの安全確保が第一であるので、今後も慎重にご検討いただきたい。
- ・先生方には日々お忙しい中、保護者からの要望・相談にも丁寧に応じてくださり大変感謝しております。